

2014 年 1 月 5 日

リトルリーグ



連盟理事長殿

公益財団法人 日本リトルリーグ野球協会
規則、国際担当理事、ADA 織田 洋文
同 三田 正

2014 年の主要なルール変更について

拝啓 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、米国本部から昨年末に 2014 年の主要なルール変更通知がありましたので、別紙の通りご案内いたします。

主なルール変更では、

- (1) 居住地ならびに就学先についての条件が追記され、選手の通学先の学校がそのバンダリー内に位置していれば、プレーすることができる条文が追加されました。

また、大会規則のルール遵守の一環として

- (2) 世界選手権大会 (11 歳、12 歳部門) に直結する全日本選手権大会規則で、出場チームの選手数について、これまでは 14 人もしくは不足の場合には 12 人ないし 13 人も出場を認める、としてきましたが、これを撤廃し、本来のトーナメント規則に従い、選手数は 14 名以内とします。これは連盟予選大会でも共通ルールとなります。

さて、(1)、(2) の変更に伴い、例えば、選手の通学先の学校がバンダリー内にあり、その結果、リトル年齢を満たした選手が 9 人揃うことになれば、全日本選手権予選に出場できる、ということになります。

そこで、昨年 12 月に 2014 年国際登録の国内リーグ登録を締め切りましたが、ルール変更で活動が可能となるリーグにつきましては、追加登録を行います。米国本部への登録申請には時間的にまだ若干余裕がありますので、該当するリーグがありましたら、至急連絡をお願いします。

上記の変更についてご理解のうえ、ご協力頂きますようお願い申し上げます。
不明な点は問い合わせください。

敬具



2014年の主要なルール変更について

(1)居住条件の変更

リトルリーグは、リトルリーガーが同じ学校に通うクラスメートとともにプレーでき、また保護者の負担を軽減するために、子供が通う学校が存在しているバンダリーでプレーできるよう、居住条件を修正しました。

下記の文がルールブックに追加(別紙資料参照)されます。

居住適格性証明のための要求事項 (日本語公認規定 12 ページ 赤字:追加部分)

選手の居住地ならびに就学先についての条件

各リーグは、選手選抜の対象とする区域(バンダリー)の明確な地域的境界線を規定する。これらの境界線を、地図を用いて詳しく明示し、リトルリーグ公認の申請を行った日付も記入しなければならない。選手はそのバンダリーに住むか、**通学先の学校がそのバンダリー内に位置しており**、リトルリーグ本部から承認された場合のみ、プレーする資格を有することになる。

I. 選手は以下の場合にそのリーグバンダリー内に居住しているものとみなされる。

(以下、A. B. 項の記述には変更なし)

II. 選手は以下の場合にバンダリー内の学校に通っているものとみなされる。

A. リーグによって確立されたバンダリー内に存在する学校(クラス)に選手が通っている場合。注:自宅学習、インターネット学校、スポーツ教室、スポーツアカデミー、幼稚園、放課後に通う塾は対象とならない。

“就学先”とは、当該選手が一年間を通して通学している学校が存在する物理的な位置(場所)を指す。いったんその“就学先”が認められれば、その後当該選手が転校するか退学するまでは変更されない。就学先は、該当学年について在籍していることを示す、2013 年 10 月 1 日以前の発行日付のある下記書類のいずれかを提示することで認定される。

1. 公式かつ公認の在学証明書類
2. 学校が発行する通知表か成績表
3. 校長、教頭または管理者によって記入されたリトルリーグ発行の就学証明書類

(2)トーナメント編成に関する日本独自規定の撤廃

従来、全日本選手権大会に参加するトーナメントチームの選手人数は、「14名(ただし、11歳及び12歳の選手が出場リーグ内で不足の場合のみ、12名ないし13名でも出場を認めるものとする。)」と規定していましたが、本規定はリトルリーグ公認規定に抵触しているため撤廃します。

すなわち、12名という下限人数が撤廃され、9名以上14名以内というリトルリーグ本来の規定(トーナメント規則及びガイドラインのトーナメント編成の項参照)が2014年大会から適用されます。

ただし、試合当日に9名の選手を揃えられない場合、あるいは試合中に負傷等で選手が9名に満たなくなった場合は棄権とみなされますので注意が必要です。また、試合に出場できる選手が12名以下で試合に臨む場合には、全員出場条件(トーナメント規則の9. 全員出場義務の項参照)が厳しくなることも合わせて注意願います。

◆参 考◆

▼規定(トーナメント規則及びガイドラインのトーナメント編成の項)は以下の通り。

トーナメント編成

「トーナメントチームは、最大14人までの選手、監督1人、コーチ2人を限度として構成し、登録書に記載する。」

▼2013年第47回全日本リトルリーグ野球選手権大会の関連規則は以下の通り。

1 選手登録

1) 年齢 リトルリーグ年齢11歳及び12歳の選手

2) 人数 14名(ただし、11歳及び12歳の選手が出場リーグ内で不足の場合のみ、12名ないし13名でも出場を認めるものとする。)

以上